

各 位

2018年1月11日

パワーサプライテクノロジー株式会社

<http://www.ps-t.co.jp/>

EV分野の製品開発・製造拠点「松阪工場」を開設 電源分野の生産技術開発も強化

パワーサプライテクノロジー株式会社(以下PST)は、2018年1月11日付でEV分野の開発・製造を行う拠点として、「松阪工場」(三重県松阪市)を開設しました。リチウムイオン二次電池パックをはじめとするEV分野の製品開発・量産を加速させるとともに、現在の主軸である電源製品の生産技術開発も行います。「基盤強化」と「新製品開発・製造・拡販」の両輪で、さらなる発展をめざします。

1. 背景:

PSTは、2014年10月に、nmsホールディングスグループのパワーサプライ事業を担う会社として発足、電源専門メーカーとして、「安全・安心」を追求した、ワンランク上の電源・電源関連部品をお客様に提供しています。営業および開発拠点として松阪本社(三重県松阪市)、東京本社(東京都大田区)を有し、生産は中宝華南電子(佛山)有限公司(中国・広東省)、海外営業拠点は中国の深圳と蘇州に設置し、幅広い事業展開を行っています。

一方、新たな成長を実現していくためには、主軸の電源・電源関連部品に加え、新規事業分野における開発・製造・拡販を加速していくことが必要です。このため、その基盤となる国内拠点の機能拡大および生産技術を含む、開発・製造が一体となった体制の強化が急務となっていました。

2. 取り組み概要:

- ① 2018年1月11日付で「松阪工場」(松阪本社敷地内)を開設、10月から稼働を開始します。開発・製造が一体となったマザー拠点機能を強化し、「リチウムイオン二次電池パック」*をはじめとする、EV分野の新製品開発・製造・拡販を行い、電池マネジメントシステム事業の拡大を図ります。
- ② 主軸の電源・電源関連部品の生産技術開発も行い海外生産拠点に展開、PST全体のモノづくり力を強化します。
- ③ 開発、設計、試作から量産、市場投入までのさらなるスピードアップを図り、市場やお客様の新たなニーズに機動的に対応できる体制を構築します。
- ④ 新たな雇用の創出を行い、地域経済発展への貢献をめざします。

PST パワーサプライテクノロジー株式会社 <http://www.ps-t.co.jp/>

(1) 所在地	東京本社： 東京都大田区多摩川二丁目19番3号 松阪本社： 三重県松阪市上川町2460番地1号
(2) 代表者	代表取締役社長 山本 英司
(3) 事業内容	カスタム電源(低圧電源、高圧電源)の開発・設計・製造・販売 マグネットロールの開発・設計・製造・販売 各種トランス(スイッチングトランス、高圧トランス)の開発・設計・製造・販売 電池マネジメントシステム関連製品の開発・設計・製造・販売
(4) 設立年月	2014年10月
(5) 主要株主	nmsホールディングス株式会社100%

【本件に関するお問い合わせ先】

お客様からのお問い合わせ：パワーサプライテクノロジー株式会社 管理部 080-4921-8550

報道機関からのお問い合わせ：nms ホールディングス株式会社 広報・IR部 03-5333-1737

<ご参考>***「リチウムイオン二次電池パック」製品概要****(1) 主な特長**

世界的な環境規制強化を背景に電動化が進む中、バッテリーへのニーズは「高容量」から、急速充電対応や高耐久など「安全・安心」への特性改善に軸足がシフト、バッテリーの残量や劣化に対する高精度なチェックや過充電の防止など、充電・蓄電における適正な制御（電池マネジメント）が必要であり、これらをフレキシブルにカスタム対応

- ① 40年以上のAC/DC電源開発実績で培った安全・安心なものづくりを展開
- ② 搭載するBMS*は、電池充電制御技術を活用し自社開発、順次製品ラインアップを拡充
*BMS（バッテリーマネジメントシステム）
単電池の電圧・周囲温度を監視・制御するシステム。単電池間の電圧バラツキを揃え、電池パックの性能を安定して引き出し、長時間の使用を可能とする機能
- ③ 設計開発、製造、検査、品質管理、アフターサービスまで、すべて国内で対応
- ④ 使用する単電池は国内大手電池メーカー製、安全・安心をサポート
- ⑤ 安全認証規格への対応も実施、さまざまなニーズに対応できる体制を確立

(2) 主な用途

超小型モビリティ、特種用途車両（駆動用途以外の各種機器）など

(3) 販売目標

2020年度（2020年12月期）20億円（年度累計）

2022年度（2022年12月期）70億円（年度累計）

(4) 今後の開発

「環境性能」「電動化」をキーワードに、産業用蓄電システム（ロボット、搬送機等）や非常バックアップ電池、無停電電源装置など、電池を最適に充電する機能を搭載した充電器への展開も視野に入れた開発を推進



パワーサプライテクノロジー株式会社
(PST) 松阪本社外観